

FAR END NEWS

2019年
第4号

ファーエンドテクノロジーのニュースをダイジェストでお伝えします。

無料

Redmineの最新情報をメールでお知らせ

新バージョンや次バージョンの開発状況など、最新情報をメールでお知らせします。

redmine.jp/redmine-news

Redmineのサービスを一挙に紹介！ APPS JAPANに3社合同でブースを出展



2019年6月12日～14日に幕張メッセで開催されたAPPS JAPAN (Interop同時開催)にてプロジェクト管理ツールRedmineとそのクラウドサービスをご紹介する展示ブースを出展しました。

今年は、Redmineで運用管理のソリューションを提供する株式会社アデットバリューコンサルティング様とRedmineのガントチャート機能を強化するプラグインを提供する株式会社アジャイルウェア様と共同で出展し、Redmine関連製品を一挙に紹介しました。

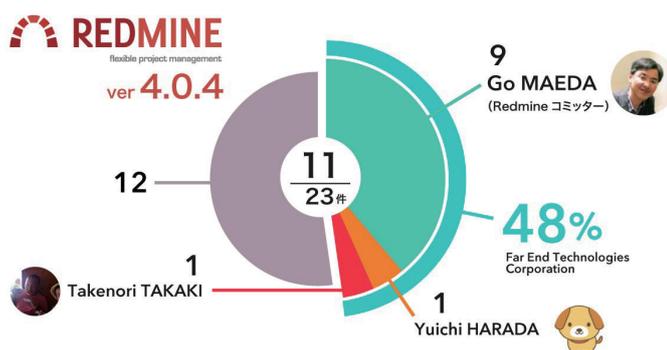
弊社ブースでは、最新のバージョンであるRedmine4.0系の新機能をご案内するほか、Redmineのクラウドサービス「My Redmine」のデモを行い、プロジェクト管理やガントチャート、インシデント管理に関心のある方などに機能や利用方法などをご案内いたしました。



APPS JAPAN 2019に3社合同でRedmineブースを出展しました
www.farend.co.jp/blog/2019/07/apps-japan-2019/

Redmine 4.0.4 / 3.4.11リリース 当社開発のパッチ11件採用

有給休暇の早期取得促進褒賞金制度 ファーエンドテクノロジーの働き方改革



2019年6月10日(中央ヨーロッパ時間)にオープンソースのプロジェクト管理ソフトウェア「Redmine」の新バージョン4.0.4と3.4.11がリリースされました。

Redmine 4.0.4では、23件のうちファーエンドテクノロジーが開発したパッチ11件が採用されました。この件数は全体の48%にあたります。当社代表の前田はRedmineの開発メンバー(コミッター)として、全てのパッチに対してレビュー等を行ない、80%のパッチをRedmine公式のリポジトリ内にコミット(Redmineのソースコードを更新)しました。

引き続きRedmineの開発を通じ、「MyRedmine」のお客様やすべてのRedmine利用者にご貢献できるよう取り組んで参ります。

文

2019年02月28日(木)時点の 総日数	28日	2019年02月28日(木)時点の 労働時間合計(A)	119時間01分	2019年02月28日(木)時点の 時間外累計 (A) + (B) - (C)	1時間33分
2019年02月28日(木)時点の 就業日数	15日	前月繰越(B)	-0時間34分	この1時間33分を翌月に	
2019年02月28日(木)時点の 有休	2日	2019年02月28日(木)時点の 所定労働時間(C)	120時間00分 (月所定労働時間 120時間00分)		

月	勤務状態	打刻情報	特別な休替	労働時間
1(金)	通常勤務	08:24 17:48		8時間24分
2(土)	休日			
3(日)	休日			

ファーエンドテクノロジーでは、効率的で働きやすい職場環境の整備に努めてきました。2018年からコアタイムなしのフレックスタイム制度を導入し、社員は1ヶ月当たりの総労働時間内で勤務を行います。

標準的な始業時間と終業時間は8時30分と17時30分とし、遅出と早帰りは社内チャットで宣言することになっています。総労働時間に満たない時間分は翌月に繰り越します。

年10日以上有給休暇を付与される労働者は企業責任で必ず5日は有給休暇を取得しなければならなくなりました。今年度の試験的な制度として、10月31日までに有給休暇を5日以上消化した社員には一万円の褒賞金を出すことにしました。今後も働きやすい職場環境の実現を目指して、国の施策よりも一歩先んじた制度の導入を行なっていきます。



Redmine 4.0.4 / 3.4.11でファーエンドテクノロジーが開発したパッチ11件が採用
www.farend.co.jp/news/2019/06/redmine-4_0_4/



働き方改革に先行して労務管理を改善してみた
www.farend.co.jp/blog/2019/04/working-style-reform/

【お知らせ】消費税改定後の対応について(消費税10%改定後における差額分のご請求)

2019年10月1日に消費税率の変更に伴い、ご提供中の弊社全サービス(My Redmine・My Subversion)のご請求額が変更となります。

銀行振込(6ヶ月)のお客さま [右図参照]

10月以降の「前払い」分につきまして、税率変更の差額分を請求させていただきます。

2019年10月1日以降分のご利用料金をすでに8%でご請求済みのお客さまには、**次回請求時に差額分をご請求**いたします。(役務の提供があった時点に基づき消費税を国に収める必要がございます)

差額分の請求がないお客さま

次のお客さまは、10月以降分の料金について税率8%での前払いがないため、差額分のご請求はありません。

● 銀行振込(1ヶ月)のお客さま

2019年11月上旬に消費税を10%に改定した2019年10月分のご請求書を郵送いたします。

● 口座振替のお客さま

2019年10月ご利用分から消費税率を10%で口座振替させていただきます。

(例) My Redmineの5月～10月の6ヶ月前払いのご請求のうち、10月分の消費税8%と10%の差額分の請求の場合



消費税改定後の対応(消費税10%改定後における差額分のご請求について)
hosting.redmine.jp/news/2019/04/consumption-tax/



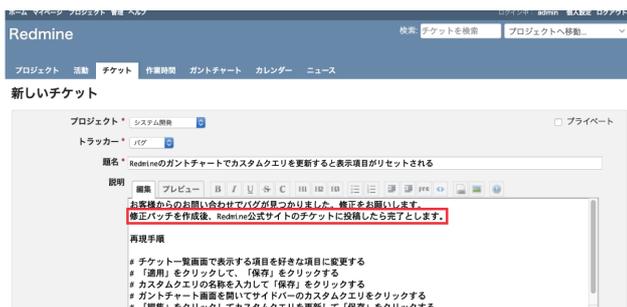
消費税改定後の対応(消費税10%改定後における差額分のご請求について)
www.svn.ne.jp/news/2019/04/consumption-tax/

石原のはじめてのRedmine使いこなし術

チケット作成のコツ【完了条件を明記する】

チケットを作成するときには「終了しやすさ」を意識して題名や説明を入力しましょう。

完了条件が不明確なチケットはなかなか終了することができず、放置される原因になりがちです。タスクがどのような状態になれば完了となるのかを明記することにより、効率よくタスクをこなすことができます。



「説明」にどうなればチケットを終了するか条件を明記するとゴールがはっきりします。明記完了条件を書く専用のカスタムフィールドを作成するのも方法の一つかもしれません。

完了条件を書くのが難しいチケットであれば、完了条件を書ける単位までタスクを細かく分けて、親子チケットを活用するのがよいでしょう

詳細はこちらのRedmine.JP Blogにてご覧いただけます
blog.redmine.jp/articles/beginner/close-condition/



Webサポート窓口のご案内

My RedmineやMy Subversionについてのご質問を受け付けております。どうぞお気軽にお問い合わせください。

初回のみアカウント登録が必要です ↓

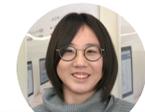


わたしたちがサポートします!



前田 剛

Redmineの開発メンバー(コミッター)



虹 朋美

お客様に合った対応を心がけています。



石原 佑季子

Redmineの操作はお任せ下さい。

www.farend.co.jp/go/support/



制作
ファーエンドテクノロジー株式会社
マーケティンググループ
www.farend.co.jp

SaaS提供に関わる企画、開発及び運用において ISO 27001 認証取得 (情報セキュリティマネジメントシステム)

fb.me/farend.jp twitter.com/farend_jp/ social.farend.co.jp/@info



【メッセージ: 総務 寺谷】

弊社サービスをご利用いただきありがとうございます。
サービスに対する質問、お手続き、お支払いのことなどは、
まずは「Webサポート窓口」へお問い合わせ
下さいますようお願いいたします。